

企画展

アメイジング☆ Amazing Glaze! ぐれいず!

釉が引き出す焼物の美

令和3年 11.18(木) ▶ 令和4年 1.16(日)

開館時間▷10時～17時(入館受付は16時30分まで)

休館日▷月曜日休館(祝日等休日の場合は翌日) ※年末年始休館(12月27日～1月3日)

入館料▷一般500円 高校生300円 小・中学生無料

友の会会員、学校メンバー加入団体、障がい者手帳提示の方・付添者▶無料
団体(20名様以上)、シルバーカード提示の方▶2割引

主催▷林原美術館 後援▷岡山県郷土文化財団、山陽新聞社、RSK山陽放送

〒700-0823 岡山県岡山市北区丸の内2-7-15
TEL (086)223-1733 FAX (086)226-3089 <http://www.hayashibara-museumofart.jp>
Facebook @hayashibara.moa Twitter @hayashibara1964 Instagram @hayashibara1964

林原美術館
HAYASHIBARA MUSEUM OF ART



しややか、あざやか、色とりどり。

企画展

アメイジング☆ ぐれいず!

釉が引き出す 焼物の美

大地から授かる土を原料とし、熟達した陶工の手で形作られ、激しい炎で焼かれて焼物は誕生します。そのままだでも素朴な美しさを持ちますが、釉薬を用いることにより器肌はつややかに輝き、多彩な色彩をまとい、その魅力を増していきます。本展では、「ぐれいず」=釉薬が用いられた館蔵の陶磁器をお楽しみいただきます。

一般に「焼き締め」と呼ばれる、備前焼や信楽焼、伊賀焼などの焼物は、基本的に釉薬を用いず器物を成形した後そのまま窯にいられます。しかし、焼成中に降りかかった灰は高温の炎により溶かされ、天然の釉薬へと変化します。備前焼にみられる「胡麻」や信楽焼や伊賀焼などに見られる青緑色に発色する「ビードロ釉」など特徴的な自然釉を陶工は巧みに用いて、器物の魅力を引きだしました。また釉薬を用いる陶器は、古くは現在の愛知県の瀬戸地方で作られ、茶の湯の隆盛と共に日本各地で施釉陶器文化が開きます。

江戸時代になると、古くから日本に輸入されてきたものの、それまで日本で作ることが出来なかった磁器が、肥前国（現在の佐賀県）の有田を中心とする地域で作られ始められました。こうした地域で焼かれた磁器は、精緻な絵付けが施され、古伊万里様式をはじめ海外にも多く輸出された柿右衛門様式、そして佐賀藩の献上用磁器である鍋島焼など様々に発展しながら江戸時代の日本、そして世界を席卷することになります。

タイトルにあるアメイジングとは「驚くべき、素晴らしい」という意味です。日本各地で焼かれている自然釉の焼物や、釉薬を用いた陶磁器をご覧ください、日本の豊かな、そしてアメイジングな焼物文化をお楽しみいただくとともに、磁器に描かれた風俗や吉祥への願いなどもあわせて感じていただきたいと思います。



《色絵美人図平鉢》江戸時代

《色絵宝尽文独楽形鉢》江戸時代



《絵唐津水指》桃山時代～江戸時代



《瓢形水指》桃山時代

関連イベント

美術館講座

令和3年11月28日(日)
13時30分～15時

講師：谷一 尚(林原美術館館長)
場所：林原美術館内ロビー
定員：30名(要予約)
参加費：友の会会員500円、一般600円
(入館料別途・2割引)

ギャラリートーク

会期中の毎週土曜日14時から学芸員によるギャラリートークを行います。

【開催予定のイベントについて】新型コロナウイルス感染症の状況により、開催内容の変更、延期もしくは中止となる場合がございますので、事前に当館のホームページ等でご確認をお願いします。

次回予告

「遊びの文化-和歌・蹴鞠・楽器のたしなみ-」
令和4年1月27日(木)～3月31日(木)

和歌や蹴鞠に関する資料のほか、琵琶・琴の楽器類や遊戯具など、平安時代から伝わる豊かな教養と遊びの文化をご覧ください。

林原美術館

HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15
TEL(086)223-1733 FAX(086)226-3089
<http://www.hayashibara-museumofart.jp>
*車椅子対応の設備あります。

【臨時休館について】「暴風警報」・「特別警報」が発令されている場合は、臨時休館とさせていただきます。詳細は当館ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

【ご来館の皆様へのお願い】当館では、新型コロナウイルスの感染拡大の防止に向けて各種取り組みを行っておりますが、加えて、ご来館の皆様には、マスクの着用、手指の消毒、両手を広げてお互いが触れない距離の確保、静かな観覧などの厳守をお願いいたします。詳細は当館ホームページをご覧ください。ご来館の際には館内の掲示や館員の指示に従ってください。

交通

- JR岡山駅から徒歩25分
- 路面電車[東山行]県庁前下車徒歩7分
- 岡電バス[岡電高屋行]県庁前下車徒歩3分
- 宇野バス[瀬戸駅前・四御神行]県庁前下車徒歩3分
- 循環バスめぐりん[県庁医大線]県庁前下車徒歩3分

